

平成19年度第3回川崎区区民会議

報告資料

- 平成20年度川崎区協働推進事業予算（案）
- 市民自治創造・かわさきフォーラムチラシ
- 富士見周辺地区整備基本計画（案）

平成20年度川崎区協働推進事業 主な新規・拡充事業

- 1 自転車マナーアップ事業(拡充)



拡充内容:区民会議で提案があった「路上喫煙禁止・自転車放置禁止ステッカー」を追加作成します。

- 4 総合的子ども支援情報ホームページ事業(拡充)



拡充内容:ホームページの更新頻度を2カ月に1回から1カ月に1回に増やします。

- 9 発達障がい児支援事業(新規)

事業内容:成長発達に「偏りがある」などで集団生活になじめない子どもを対象にグループ演習を行います。

- 10 思春期問題対策事業(新規)

事業内容:不登校や引きこもりなどの解決に向けて、社会復帰の初期訓練としてグループ活動を行います。



- 11 子どもの健全育成見守り事業(新規)

事業内容:子どもの非行や引きこもりなどを解決するため、関係機関で検討会議を設置します。

- 12 こども支援ボランティア育成事業(新規)

事業内容:子ども支援事業の協働の担い手となるボランティア団体などを対象に、スキルアップ講座を開催します。

- 1 自然との調和推進事業(新規)



事業内容:地域の環境対策に取り組み、緑の保全と育成を図る。画像は区民会議で提案があった「まちを花で飾る活動」で商店街に飾った葉ケイトウ

- 6 区のイメージアップ事業(新規)



事業内容:アメリカンフットボールやフラッグフットボールを通じて区のイメージアップを図ります。

平成20年度川崎区協働推進事業一覧表(案)

は新規事業 は拡充事業

安全で快適に暮らすまちづくり事業		2,204千円
1	自転車マナーアップ事業	自転車等放置禁止区域内を中心に、自転車放置禁止の啓発などを実施する。交通ルールの遵守とマナーの実践を呼びかける「川崎区交通安全子ども自転車大会」を開催する。 763千円(啓発物購入費210千円、路上喫煙・放置自転車禁止ステッカー作成費183千円、「川崎区交通安全子ども自転車大会」実施委託料370千円)
2	安全・安心まちづくり推進事業	既存のコミュニティと新住民との連携を図り、安全・安心まちづくりを推進する。また、「川崎区安全・安心まちづくり推進協議会」を中心として、防犯・防火・交通安全の総合的対策を推進する。 696千円(会議用事務用品80千円、啓発物購入費472千円、「川崎区安全・安心まちづくり推進協議会」事業紹介パネル作成委託料101千円、その他43千円)
3	ねこの適正飼養推進事業	飼いねこの適正飼養管理の普及を図り、飼い主のモラル向上のための取り組みとして「ねこの適正飼養ガイドブック」を作成、配布し、ねこの所有情報任意届出制度の普及を推進する。 745千円(「ねこの適正飼養ガイドブック」作成費202千円、遺棄防止啓発看板作成委託料543千円)

幸せな暮らしを共に支えるまちづくり事業		1,495千円
1	障害者の地域での暮らし応援事業	精神障害者が作業所、グループホームなど区内の社会資源の情報交換をするため、地域交流会を開催する。こころの健康や区内の社会資源などを記載した冊子「(仮称)こころの健康」を作成する。 491千円(講師・ボランティアなどの謝礼25千円、「(仮称)こころの健康」作成費441千円、その他25千円)
2	すこやか子どもの歯支援事業	地域子育て支援センター、子育てフェスタ・健康づくりのつどいなどでフッ化物の正しい応用方法を普及啓発する。また、区内の保育園の保育士と幼稚園の教諭を対象に指導者講習会を開催し、保育園を通じて保護者への波及を図る。 542千円(歯科衛生士賃金63千円、講師・ボランティアなどの謝礼348千円、事務用品購入費81千円、フッ化物など購入費50千円)
3	ウォーキングガイドブックの改訂版発行事業	掲載情報を更新したウォーキングガイドブック改訂版を発行する。 462千円(ウォーキングガイドブック作成費462千円)

人を育て心を育むまちづくり事業		6,686千円
1	かわさき子育てフェスタ事業	子育てしやすい区づくりを目指し、「かわさき子育てフェスタ」を開催する。 420千円(講師・ボランティアなどの謝礼140千円、手作りおもちゃ材料購入費・広報用チラシ作成費など119千円、広報用ポスター作成費105千円、イベント参加者保険料46千円、その他10千円)
2	川崎区子育てガイド・かわらばん事業	区内の子育て情報を集めた冊子「子育てガイドさんぼみち」と、「子育てガイドさんぼみち」で対応できないようなきめ細かい時事的情報を掲載した情報誌「かわらばん」を年4回発行する。 3,023千円(編集会議保育ボランティア24千円、「子育てガイドさんぼみち」「かわらばん」作成費2,999千円)
3	総合的こども支援情報ホームページ事業	区内の子育ての最新情報を集め、かわさきこども支援総合ホームページにその情報を掲載するように毎月更新する。 252千円(ホームページ更新作業委託料252千円)
4	こども総合支援ネットワーク環境整備事業	こども総合支援のネットワーク体制を確立するため、「川崎区こども総合支援ネットワーク会議」を開催する。 505千円(講師・委員などの謝礼222千円、資料作成など会議運営費201千円、通知・資料など郵送料50千円、講演会会場使用料32千円)
5	通訳及び翻訳バンク事業	日本語を母語としない子どもや保護者に対する支援のため、子ども支援関係機関などで通訳や翻訳の必要が生じた場合、地域の人材を活用して通訳や翻訳をする。 397千円(通訳及び翻訳バンク委託料397千円)
6	入学準備支援事業	小学校入学を控えた年長児の正しい生活習慣付けの啓発チラシを作成する。幼稚園、保育園、小学校で保護者に配布し、年長児の小学校生活への円滑な移行を図る。 227千円(チラシ印刷費198千円、チラシ郵送料29千円)
7	新入学児・新入学生の安全確保事業	新入学児・新入学生の安全確保のため、小学校、中学校の入学説明会や入学式で保護者向けに子どもの安全確保に関するチラシを配布し、注意を喚起する。 213千円(子どもの安全確保に関するチラシ印刷費213千円)
8	男性の育児参加促進事業	父親をはじめとした男性の育児参加を促進するため、市立保育園や地域子育て支援センターで土曜日に「パパもいっしょに！ジョイフルサタデー」を開催する。 313千円(指導者謝礼72千円、事務用品購入費67千円、行事用品購入費146千円、参加者保険料28千円)
9	発達障がい児支援事業	成長発達に「偏りがある」ことなどで集団生活になじめない子どもを早期に発見し、適切な支援に結びつけるため、集団によるソーシャルスキルを習得し、保護者の理解を促すグループ演習を実施する。 551千円(指導員謝礼269千円、ボランティア謝礼110千円、事務用品購入費20千円、行事用品購入費80千円、事務連絡用郵送料40千円、講演会会場使用料32千円)
10	思春期問題対策事業	不登校や引きこもりなどの「思春期」特有の課題の解決に向けて、こども文化センターなどを会場に学習指導やゲームなどによる学校生活等の社会復帰の初期訓練としてグループ活動を行う。 553千円(精神科医・講師など謝礼362千円、ボランティア謝礼55千円、参考図書購入費25千円、イベント用品購入費42千円、事務連絡用郵送料20千円、講演会会場使用料16千円、その他33千円)
11	子どもの健全育成見守り事業	子どもの非行の未然防止や引きこもり対策などの課題の解決に向けた方策を、関係機関や関係者の連携で推進するため、講演会や検討会議を開催する。 126千円(講師謝礼50千円、事務用品購入費20千円、事務連絡用郵送料40千円、講演会会場使用料16千円)

12	こども支援ボランティア育成事業	こどもの支援事業の協働の担い手となるボランティアや地域の見守り活動を行っている団体(民・児委員、主任児童委員、青少年指導員など)の資質向上のため、スキルアップ講座を開催する。 106千円(講師謝礼50千円、事務用品購入費20千円、事務連絡用郵送料20千円、講演会会場使用料16千円)
----	-----------------	--

環境を守り自然と調和したまちづくり事業		1,021千円
1	自然との調和推進事業	緑の保全や育成などを図り、地域の緑環境の改善するため、区民と協働での緑の育成、公共施設の緑化推進などに取り組む。 1,021千円(事業実施委託料1,021千円)

個性と魅力が輝くまちづくり事業		25,340千円
1	地域資源を活かしたまちづくり事業	東海道川崎宿2023(区民団体)、町内会、商店街、かわさき歴史ガイド協会などとの協働で、歴史や文化など川崎区ならではの観光資源を活かした回遊性に富むにぎわいのあるまちづくりを推進する。 5,393千円(事例調査旅費100千円、事務用品購入費など879千円、広報チラシ印刷費など704千円、連絡用郵送料84千円、東海道川崎宿シャッター絵など作成委託料2,626千円、大師駅前観光案内所負担金1,000千円)
2	かわさき産業ミュージアム推進事業	産業遺産やものづくりを担う企業などを魅力ある地域資源とし、地域に散在する「産業遺産」「産業文化財」をネットワーク化したエコミュージアムである「かわさき産業ミュージアム」構想を推進する。 2,822千円(事例調査など旅費7千円、事務用品など購入費70千円、研究紀要印刷費237千円、通知・資料送付用郵送料58千円、事業実施・産業ミュージアム講座運営など委託料2,450千円)
3	「音楽のまち・かわさき」づくり事業	川崎駅周辺をいつでも音楽が聞こえるまちにすることを目的として「いつでも誰でもコンサート」を実施する。サマーフェスタなど地域のイベントでも開催し、音楽を通じて地域の活性化に寄与する。 4,091千円(広報用チラシ作成費91千円、事業実施委託料4,000千円)
4	企業市民交流事業	地域活性化のため、企業市民(区内で操業している企業の人)と生活市民(区内に住んでいる人)の交流を図り、企業の社会貢献活動の促進をする。 6,406千円(事例調査など旅費7千円、事務用品購入費52千円、情報誌など印刷費1,865千円、会議通知など送付郵送料316千円、企業市民交流事業推進・宝物ペーパークラフト作成など委託料4,166千円)
5	パワフルかわさき区民綱引き大会	川崎区民の友情・連帯を深め、力強い元気な区づくりのイメージを発信するため、「かわさき市民祭り」でかわさき区民綱引き大会を開催する。 2,463千円(実行委員会開催通知など用郵送料26千円、事業実施委託料2,431千円、その他6千円)
6	区のイメージアップ事業	第3回アメリカンフットボールワールドカップ2007川崎大会が開催されたことを契機に、アメリカンフットボールとフラグフットボールの普及を図り、活力ある区づくりを推進する。 4,165千円(事業実施委託料4,165千円)

参加と協働による市民自治のまちづくり事業		16,492千円
1	まちづくり推進事業	「川崎区まちづくりクラブ」への支援を通して区民による自発的な地域活動を推進する。また、中間支援的機能を担う組織を整備するなど、区民との協働によるまちづくり推進体制の充実を図る。 5,535千円(サマーフェスタポスター・パンフレットなど印刷費など652千円、まちづくりクラブ通信郵送料407千円、川崎西部・渡田・小田まちづくりクラブ活性化事業実施委託料4,200千円、その他276千円)
2	市民活動支援事業	市民活動コーナーを「区の拠点」として施設整備を進める。市民活動団体による自主運営に移行するように運営体制を整備する。 1,742千円(事務連絡用郵便料96千円、市民団体向け広報研修委託料87千円、印刷機・紙折機リース料1,185千円、市民活動コーナー備品購入費用363千円)
3	区民サービス向上事業	区民の目線に立ったサービスの効果的、効率的、総合的な提供を推進するため、窓口環境の改善・整備、研修による職員の接遇能力向上を図る。 1,584千円(改善実施費用1,080千円、接遇研修委託料504千円)
4	川崎区役所庁舎内飾花事業	区役所来庁者に潤いと安らぎを提供することを目的に、川崎区役所1階ホールに生け花を飾る。生け花は毎週入れ替える。 189千円(飾花事業委託料189千円)
5	川崎区マップ作成事業	地域の生活情報などを掲載した「かわさき区民生活マップ」を作成する。窓口で希望者に配布するほか、転入者向けのウェルカムセット(各種チラシなどをショッピングバックに入れたもの)でも配布する。 956千円(マップ作成費956千円)
6	ウェルカム川崎区事業	転入者に区内での生活に役立つ情報冊子(かわさき生活ガイド、かわさき区民生活マップ、健診案内など)を区オリジナルのショッピングバックに入れて配布する。 1,848千円(ショッピングバック作成費1,848千円)
7	情報発信機能充実強化事業	効果的広報についての職員研修の実施とパソコンで広報物を作成するためのパソコン周辺機器、ソフトなどの購入をする。 321千円(パソコン周辺機器・ソフトなど購入費99千円、広報研修委託料174千円、その他38千円)
8	区民にやさしいホームページづくり事業	区ホームページによる情報発信を充実させるため、区ホームページの改修、職員向けホームページの作成研修の実施などをする。 1,160千円(区ホームページ改修など委託料1,089千円、パソコンリース料71千円)
9	市政だより川崎区版特別号発行事業	市政だより川崎区版特別号を発行し、地域社会の課題解決に向けた取り組みの情報、保健福祉情報、区役所の業務や窓口の情報などをきめ細かく広報する。 3,157千円(市政だより川崎区版特別号作成・配布委託料3,157千円)

その他経費		2,362千円
-------	--	---------

1	緊急対応事業費	区民会議の審議結果を受けた課題解決の取り組み、緊急性が高い課題や突発的な課題を解決する取り組みなど、当初予定していなかった事業を迅速、的確に実施する。 2,362千円(緊急対応事業費2,362千円)
---	---------	--

平成20年度区の課題解決に向けた取組の予算 一覧表(案)

川崎区

(は新規事業、 は拡充事業)

(単位 千円)

事業名	事業概要
川崎区放置自転車等対策事業 204,058	鉄道駅周辺に駐輪場を整備するほか、市民ボランティアなどによる自転車利用マナー啓発などの取組を推進する。
東西自由通路補修事業 37,000	自由通路利用者に対して安全で快適な環境を確保するため、天井、外壁などの防水、補修工事を実施する。
産業道路舗装道補修事業 129,000	振動、騒音の低減を図り、安全・安心な環境を確保するため、低騒音舗装を補修する。
臨海地区道路不法投棄対策事業 2,685	地域、企業、警察との連携を強化し、不法投棄をさせない環境づくりを推進する。また、パトロール、キャンペーンなどの不法投棄防止対策の推進、不法投棄常習箇所への防御フェンス設置などを実施する。